

## <参考 1> 技能五輪国際大会について

- ・原則 22 歳以下の青年技能者を対象に、技能競技を通じ、参加国・地域の職業訓練の振興及び技能水準の向上を図るとともに、国際交流と親善を目的に隔年で開催。
- ・建築大工、フラワー装飾、ウェブデザイン、自律移動ロボット、洋菓子製造、自動車板金など約 60 の職種で競技が行われ、幅広い職種を対象とする、世界最大の技能競技大会。
- ・2024 年 9 月にフランス・リヨンで開催された<sup>ワールドスキルズ インターナショナル</sup>WorldSkills International (WSI) ※総会での加盟国・地域による信任投票の結果、2028 年大会の開催地が日本・愛知に決定（日本での開催は 21 年ぶり 4 回目）。

※WorldSkills International (WSI)

技能五輪国際大会の運営組織で、89 か国・地域が加盟（2025 年 9 月現在）。

日本は中央職業能力開発協会（厚生労働省所管の特別民間法人）が 1961 年から加盟。

## <参考 2> 2028 年技能五輪国際大会について（想定）

大会名	第49回技能五輪国際大会（日本・愛知大会）
開催期間	2028年11月15日（水）から11月20日（月）まで（6日間）
会場	競技大会：愛知県国際展示場（Aichi Sky Expo）（常滑市） 開閉会式：IGアリーナ（愛知国際アリーナ）（名古屋市北区）
開催テーマ	技能がつなぐ、持続可能な未来
競技職種	62職種
参加国・参加者	65か国・地域以上、約5,300人（うち選手約1,700人）
目標来場者数	30万人以上